【機密性２】

様式地６　面接指導結果報告書及び事後措置に係る意見書　《記入例》

☑長時間労働者関係　・　□高ストレス者関係　【該当するものを選択】

面接指導結果報告書					
対象者	氏名	津　山　三　郎		事業場名	岡山●●販売株式会社
	年齢	35 歳	(男)・女		
勤務の状況（労働時間、労働時間以外の要因）					
疲労の蓄積の状況【長時間労働者のみ】	0.（低）　1.　2.　3.（高）				
心理的な負担の状況【高ストレス者のみ】	（ストレスチェック結果） A.ストレスの要因 ＿＿＿点 B.心身の自覚症状 ＿＿＿点 C.周囲の支援 ＿＿＿点			（医学的所見に関する特記事項）	
その他の心身の状況	0. 所見なし　1. 所見あり（　　）				
面接医師判定　本人への指導区分※複数選択可	0. 措置不要 1. 要保健指導 2. 要経過観察 3. 要再面接（時期：　　） 4. 現病治療継続　又は　医療機関紹介			（その他特記事項）	

太枠の部分 にご記入ください（記入例赤字）

就業上の措置に係る意見書			
就業区分	0. 通常勤務　1. 就業制限・配慮　2. 要休業		
就業上の措置　労働時間の短縮（考えられるものに○）	0. 特に指示なし		4. 変形労働時間制または裁量労働制の対象からの除外
	1. 時間外労働の制限　＿＿＿時間／月まで		5. 就業の禁止（休暇・休養の指示）
	2. 時間外労働の禁止		6. その他
	3. 就業時間を制限　時　分 ～　時　分		
労働時間以外の項目（考えられるものに○を付け、措置の内容を具体的に記述）	主要項目	a. 就業場所の変更　b. 作業の転換　c. 深夜業の回数の減少　d. 昼間勤務への転換　e. その他	
	1）		
	2）		
	3）		
措置期間	＿＿＿日・週・月　又は　年　月　日～　年　月　日		
職場環境の改善に関する意見【高ストレス者のみ】			
医療機関への受診配慮等			
その他（連絡事項等）			

医師の所属先	年　月　日（実施年月日）	
	医師氏名	

※　本報告書及び意見書は、労働安全衛生規則第 52 条の 6 の規定（事業者は面接指導の結果の記録を作成し、これを５年間保存すること。当該記録は労働者の疲労の蓄積の状況、心身の状況、事後措置に係る医師の意見等を記入したもの）及び同規則第　52 条の 18 の規定（事業者は面接指導の結果の記録を作成し、これを５年間保存すること。当該記録は労働者の心理的な負担　の状況、心身の状況、事後措置に係る医師の意見等を記入したもの）に基づく面接指導の結果の記録に該当するものです。